

様式 2

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	2・東書	第 5, 6 学年	家庭 531	新編 新しい家庭 5・6
取 扱 内 容 〔 各 学 科 、 各 学 年 の 目 標 、 内 容 等 〕	<p>「A 家庭生活と家族」 第 5 学年では、団らんのための仕事をしたり、家庭生活を工夫したりする活動、第 6 学年では、生活時間を工夫したり、家族の一員として家庭や地域でできることを考えたりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>「B 日常の食事と調理の基礎」 第 5 学年では、「カラフルコンビネーションサラダ」やご飯とみそ汁をつくる活動、第 6 学年では、栄養のバランスのよい朝食のおかずをつくったり、家族が喜ぶ一食分の献立を考えたりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>「C 快適な衣服と住まい」 第 5 学年では「小物入れ」や「ウォールポケット」を製作したり、掃除をしたりする活動、第 6 学年では、洗濯などの衣服の手入れをしたり、冬を快適に過ごす工夫を考えたりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>「D 身近な消費生活と環境」 第 5 学年では、ノートの買い方を考える活動、第 5、6 学年では、衣食住の生活と関連させた環境を大切に工夫を考える活動、物の選び方や金銭の使い方、環境に配慮した生活の仕方を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>知識・技能の習得、活用、探求への対応 「カラフルコンビネーションサラダ」「ウォールポケット」など、調理や製作の基礎的・基本的な知識・技能を習得させる実習題材や、「家族が喜ぶ食事をつくろう」「トートバッグをつくろう」など、習得した知識・技能を活用するための具体的な活動例が取り上げられている。</p>			
内 容 の 構 成 ・ 排 列 、 分 量 等	<p>内容の構成・排列については、学習内容を 14 の大題材（42 の小題材）で構成するとともに、「だんらんのための仕事」や「手ぬいで生活を楽しくする小物の製作」などの基礎的な学習をした後に、「家族が喜ぶ食事づくり」や「生活に役立つ布製品の製作」など基礎的・基本的な知識及び技能の活用を図る学習を扱うなど、2 年間を通して、系統的・発展的に学習することができるような工夫がなされている。</p> <p>内容の分量については、「A 家庭生活と家族」は 19 ページ、「B 日常の食事と調理の基礎」は 42 ページ、「C 快適な衣服と住まい」は 59 ページ、「D 身近な消費生活と環境」は 11 ページであり、総ページ数は 130 ページで、前回より約 15 パーセント増となっている。</p>			
使 用 上 の 配 慮 等	<p>「環境」「日々の備え」「日本の伝統」などのマークや「資料」「プロに聞く」などのコラム欄によって、興味・関心をもたせたり、ワークシートを掲載し、学習活動を促したりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>「いつも確かめよう」として写真や挿絵でまとめて掲載し、必要に応じて調べさせたり、「自由研究」を示し、長期休業中における家庭と連携を図った活動を促したりするなど、児童が学んだことを生かして主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>字体や配色を工夫するとともに、2 年間の学習の見通しや振り返りに活用するため巻頭に「家庭科を学ぼう」「成長の記録」、巻末に「これからの私たち」を掲載したり、実習、実験における安全や衛生に留意しながら学習を進めるため「安全」マークを示したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>			
そ の 他	北海道と関連のある教材は、「石狩なべ」など、4 箇所取り上げられている。			